



※液状化による住宅の被害（東日本大震災）



※液状化による道路・ライフラインの被害（能登半島地震）



※盛土造成地の変状による住宅の被害（東日本大震災）

人工改変地における 住宅の地震被害と対策

2025

7.11 Fri.

16:30-18:00

名古屋大学減災館 1 階
減災ホール ・
オンライン



安田 進

東京電機大学 名誉教授

我が国では人口の増加や核家族化に伴って、海岸の埋立や丘陵地の造成などにより住宅地が無数に造られてきました。このような人工改変地では、地震のたびに液状化や法面のすべりなどにより住宅が甚大な被害を受けています。能登半島地震でも被害が多発し、南海トラフ地震時の被害も懸念されています。これに対する対策の取り組みなどを紹介します。

◆開催形式：現地とオンライン（zoom ウェビナー）のハイブリッド開催

◆参加費：無料

◆申込方法：下記 URL または QR コードよりお申し込みください。ご登録いただきましたメールアドレス宛にに参加方法をご案内します。

◆申込 URL： <https://forms.gle/ncHb3Zo2RhsfJSZK9>

◆申込期限：2025 年 7 月 11 日（金）9:00AM まで

主催：名古屋大学減災連携研究センター

問合せ：防災アカデミー担当

MAIL: inquiry-academy@gensai.nagoya-u.ac.jp

